

うわじまし

社協だより10

2025
Vol.142

～わたしが生きる宇和島～

祖霊のともしび

宇和島から能登半島へ

想いと心のつながり支援



特集

祖霊のともしび

宇和島から能登半島へ

想いと心のつながり支援

特集



▲祖霊のともしび当日。宇和島から金蔵へと贈られたキャンドルカバー。

金蔵地区と地震・豪雨による被災

金蔵地区は石川県輪島市町野町に位置する集落です。自然豊かな地域として知られ、里山と棚田からなる景色は美しく「日本の里100選」にも選ばれています。

また、「金蔵五力寺」と呼ばれる5つの寺院を中心に、歴史的に仏教への信仰が深い場所でもあります。

そんな金蔵も令和6年1月の能登半島地震、そして同年9月の奥能登豪雨によって甚大な被害を受けました。

祖霊のともしび開催へ

復興へ向け、地域で歩みを進めていく中、「地震は苦しかったけど、そこでできたつながりを大切にしたい」と願う方の一人に元区長の石崎さんがおられました。

伝統的な地域のお祭り「金蔵万燈会」は、お盆の時期に先祖の霊（祖霊）を供養するもので、3万個もの灯ろうがともされる行事でしたが、集落の高齢化により、数年前から開催が見送られていました。

そんな中、能登半島地震が発生。復興への願いと地域内外のつながりづくりのイベントとして「祖霊のともしび」を企画したのです。

この企画を受け、宇和島市社会福祉協議会にも協力依頼が届きました。平成30年7月豪雨災害で宇和島市を支援いただいた東京ボランティア・市民活動センターからの声かけでした。「宇和島で500個、キャンドルカバーを送ってもらえませんか？」早速、カバーづくりに向けて関係各所と連携体制を整えました。



▲元区長の石崎さん。祖霊のともしびの発案者です。



▲金蔵地区の風景。美しい棚田が広がります。

宇和島から能登へ届け希望の光

ワークショップで思いを届ける

まずは、市内で誰でも参加できるワークショップを企画しました。「このキャンドルカバーづくりをきっかけに、災害から1年以上が経っている今だからこそ、色々な世代の方に現在の金蔵地区の様子や地域の方の思いを知ってもらいたい」という思いからです。

ワークショップを行うにあたり、イラストが苦手な方も参加いただけるようにと、宇和島東高校美術部に塗り絵の下絵の提供を依頼。作成を快く受け入れてくださり、宇和島らしさのあふれる塗り絵をいただきました。

ワークショップ当日。東京ボランティア・市民活動センターの加納さんから現在の金蔵地区の様子を伝えていただいた後、石崎さんからのビデオメッセージを皆で視聴。参加者は、二人から受け取った思いを胸に、一人ひとり丁寧にペンを走らせます。イラスト、文字、塗り絵等、それぞれの伝え方で、気持ちが込められたカバーが完成しました。



▲ワークショップの様子。現在の金蔵地区の様子や思いを聞き、復興への願いを込める。

「私もできる!」カバーづくりで広がる輪

他にも、中央公民館「ホリバタ」や、各イベントなどにカバーづくりができるブースを設置しました。幼児から大人まで、幅広い世代の方から、宇和島城やみかん、牛鬼などが描かれた色とりどりのカバーが寄せられました。

さらに、企画に参加された方が家族や職場等に声をかけられ、企業、団体、有志等、想像していた以上に多くの方がキャンドルカバーづくりに関わっていただきました。

集まったキャンドルカバーは557個。当初の依頼の数を大きく越える数です。寄せられたカバーのどっしりとした重さに、多くの方の思いを感じ胸が熱くなりました。

「祖霊のともしび」開催

8月15日、金蔵地区のお寺で「祖霊のともしび」が開催されました。当日、ボランティアと地域の方々によつてともされた4千個もの灯ろう。全国から届けられたたくさんの方の明かり。宇和島から届けられたキャンドルカバーもその中で境内を柔らかに照らしていました。

地域の方から「折角もらったのに一日で終わるのは勿体ない。ひもを通して飾りたい」と声があり、道の駅輪島や市役所、能登高校など10か所以上でキャンドルカバーを飾っていただきました。

参加いただいた多くの方のご協力により「祖霊のともしび」を通じて、被災された金蔵地区の皆さんに宇和島からのエールを届けることができました。

宇和島市協会は、今後も人と人、地域と地域の思いをつなげられる多様なボランティア参加の場を作っていきたいと思っています。



▲キャンドルカバーが飾られた輪島駅の様子。

～協力団体等一覧～
ご協力・ご寄付ありがとうございました



宇和島市立中央公民館（ホリバタ）／愛媛県立宇和島東高等学校有志／愛媛県立北宇和高等学校三間分校有志／喜佐方地区住民有志／社会福祉法人宇和島厚生協会みどり寮／地域づくり推進事業所もみの木／特定非営利法人宇和島NPOセンター／特定非営利法人U.grandma Japan／フジ宇和島桜町店／三間郵便局有志／養護老人ホーム愛生寮／その他有志（順不同）

「祖霊のともしび」 つながり支援募金2,268円

この事業は赤い羽根共同募金が
活かされています

赤い羽根共同募金 はじまります

支える人を支える

『じぶんの町を良くするしくみ』をスローガンに、10月1日から全国一斉にスタートする赤い羽根共同募金。みんなのしあわせを願い、一人ひとりの助け合いの心を募る市民総参加の運動です。毎年、自治会及び民生委員児童委員の皆さまをはじめ、行政機関・ボランティア団体の方など、多くの皆さまのご支援をいただきながら運動を展開しています。皆さまから寄せられた募金は、地域の福祉活動や、災害時の支援などに大切に活用されています。あたたかいご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

募金のしかた

令和6年度 募金総額 8,903,942円	
戸別募金	4,371,416円
大口募金	2,341,750円
職域募金	783,600円
街頭募金	309,652円
学校募金	185,355円
その他	912,169円

ご存じですか？税の特典

赤い羽根共同募金にご寄付いただくと、法人税や個人所得税等の税制優遇の対象となります。

- 法人の場合…全額損金算入
- 個人の場合…所得税及び住民税控除の対象
(2,000円以下は対象外)

戸別募金

自治会長を通じて各世帯へ

大口募金

民生委員児童委員を通じて個人や企業へ

職域募金

従業員の方が職場で協力

街頭募金

道の駅など人が集まる場所での呼びかけ

学校募金

学校に募金箱を設置

2

募金の活かされ方



◆地域福祉事業で活用

ふれあい・いきいきサロン



住民の方の仲間づくりの活動を推進

親子のひろば



未就学児が楽しく遊べる場所♪

福祉学習



「ともに生きる」きっかけづくりを

災害ボランティア養成講座



‘もしもの時’に備えて

◆地域の福祉活動を行う団体へ助成

助成団体の一例をご紹介します

団体名【はとひとつ】

【読書活動とワークショップ】

多くの子どもたちが本に親しみ、生きる知恵や勇気を与えてくれる本との出会いを願い、五感を使ったワークショップなど多世代の交流やお話会を実施しています。



令和6年度 事業報告・決算

令和7年6月の理事会・評議員会において、
下記のとおり承認されましたのでご報告します。

地域住民の生活課題が複雑・多様化し、生活困窮や孤独・孤立、いわゆる「8050問題」など、既存の制度の枠組みでは対応が困難な課題にも対応すべく、セーフティネットとしての機能を発揮するとともに、住民や関係機関との協働により、各種事業や地域福祉活動の推進に努めました。

重点事業のふり返り

1 相談支援体制の強化と権利擁護の推進

常設型の相談窓口を開設し、住民の皆さまから寄せられる多様な生活課題を受け止め、分野を問わず断らない相談支援を実施するとともに、行政や関係機関との連携の促進に努めました。また、支援を必要とされる方々に対しては訪問支援（アウトリーチ）を行い、課題解決に向けてお一人おひとりに寄り添った支援を行うことができました。

2 地域福祉活動の推進

第3次地域福祉活動計画の基本理念『わたしが生きる宇和島』のもと、住民の皆さまの声に耳を傾け、地域課題に応じた取組を実践するとともに、福祉学習等を通じて学生や社会人を問わず福祉への関心を高めるなど、地域住民の意識醸成を図りました。また、生活支援体制整備事業の城東圏域においては、フィールドワークを実施し、「地域を知る」ことから新たな拠点づくりに取り組むことができました。

3 介護事業・保育園の経営安定化とサービスの質向上

介護サービス事業は、法に基づくサービスの提供に努め、感染症対策を講じたうえで、事業所の運営を行いました。また、ICT（情報通信技術）の活用等により、業務の効率化を図りました。みゆき保育園運営事業は、子ども一人ひとりの発達に応じた援助を心がけ、心身共に健やかに育つよう努めました。

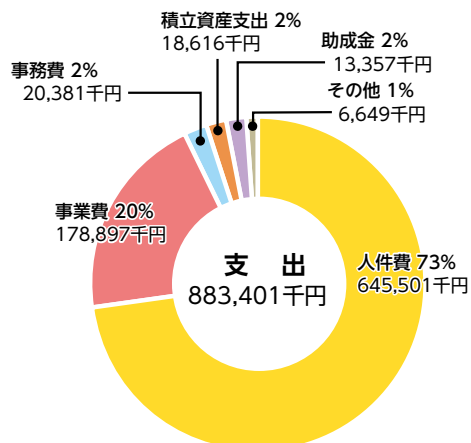
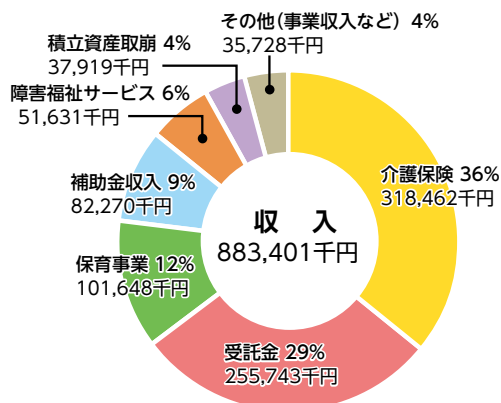
4 指定管理施設の適切な管理・経営

障がい児等通所支援事業施設「あけぼの園」や養護老人ホーム「愛生寮」において、法律に基づき適切なサービスの提供と健全な経営に努めました。また、すべての市民が利用しやすい地域福祉活動の拠点となるよう、宇和島市総合福祉センターの施設運用に努めました。

5 組織・経営基盤の強化

高い公益性やガバナンスが求められる社会福祉法人として、市民や関係機関に信頼される組織運営を推進しました。

収支決算



貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	232,265,984	流動負債	67,168,402
固定資産	600,532,479	固定負債	55,922,465
基本財産	168,245,666	負債の部合計	123,090,867
その他の固定資産	432,286,813	純資産の部	金額
資産の部合計	832,798,463	基本金	4,000,000
		基金・積立金	419,932,108
		次期繰越活動増減差額	285,775,488
		純資産の部合計	709,707,596
		負債及び純資産の部合計	832,798,463

詳細は宇和島市社会福祉協議会のホームページでご覧いただけます。

番城地区の本川内の皆さんが男女問わず集まる「つくし」。毎週、集会所に集まって、体操をしています。また、月に1度、料理を手づくりして、食卓を囲みながらお話する日もあります。6月にはハンバーグを作りました。調理は午前中から始まり、お肉の成形や野菜の用意などを役割分担し、合計15人分の料理を作りました。

「家では1人だけど、ここに来ると皆でお話できる。」という方もいて、地域の交流の場になっています。また、自治会の季節の行事にも積極的に参加されるなど、地域に根差した活動が盛んです。

会場…本川内集会所

日時…毎月どこかの月曜日 13時～15時



皆で楽しくお食事会♪



5月は、おはぎも作りました

宇和島市社会福祉協議会では、“ふれあい・いきいきサロン活動”をはじめ、地域の多様な通いの場づくりを推進しています。「サロンに興味がある」「集いの場をつくりたい」という方は、地域福祉課（☎0895-23-3711）までお気軽にお問い合わせください。

この事業は赤い羽根共同募金が活かされています

【事前告知】



福祉祭2025

～しあわせのつどい～



『いって楽しい！やって楽しい！交流ひろば』をテーマに、今年度も宇和島市障がい者協議会と共同で福祉祭を開催します。

楽しい催しや各種体験ブースを通して福祉に親しめるイベントです。ぜひご参加ください。なお、詳細については社協だより12月号でお知らせします。続報をお楽しみに♪

■日時 12月7日(日) 10:00～15:00

■場所 宇和島市総合福祉センター



この事業は赤い羽根共同募金が活かされています

～支援者様向け権利擁護セミナーのご案内～
テーマ『福祉サービス利用援助事業について』

日 時：11月14日(金) 13:30～15:00
講 師：愛媛県社会福祉協議会 高瀬 慶 氏
場 所：宇和島市総合福祉センター
対象者：ケアマネジャー、相談支援専門員等の支援者

☎0895-28-6033
(権利擁護センター ピット)

HPはこちら



成年後見制度相談会〈無料〉

遺言や相続についてご相談をお受けできます。

10月

10月9日(木) 9:00～12:00
岩松公民館 2階
相談員：行政書士

11月

11月16日(日) 13:00～16:00
宇和島市総合福祉センター
相談員：弁護士

※相談は、予約の方を優先
させていただきます。

☎0895-28-6033
(権利擁護センター ピット)



心配ごと相談所〈無料〉

～暮らしの中の困りごとなど～

専門職員が、生活上のいろいろな困りごと・
悩みごとをおうかがいし、関係機関と連携して、
解決に向けたお手伝いをいたします。

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

相談
受付

平日 9:00～17:00
☎0895-23-3711



ラジオ木曜7:30～



※曲リクエスト・
メッセージ
アツアツ受付中!
r-m@gaiya76.jp

宇和島市社会福祉協議会の
じゃこもって話そう

親子のひろば〈無料〉

～大きくなあれ！子どもたち～



未就学児と、その家族が気楽に集まれる場所です。
お気軽にご参加ください。

時間

10:00～11:30



場所

宇和島市総合福祉センター 2階

10月

1日(水)・6日(月)・9日(木)
15日(水)・23日(木)

11月

5日(水)・13日(木)・19日(水)
27日(木)

相談
・
測定

保健師による育児相談・体重身長測定
11月19日(水) 10:30～

※体重身長測定を希望される方は、感染対策の
ため、各自タオルをご用意ください。

※詳細につきましては、随時ホームページを
ご確認ください。

※大雨暴風などの警報発令時は、中止とします。

宇和島市社会福祉協議会で一緒に働きませんか？

調理員、保育士、ケアマネジャー 求人募集中

昇給
賞与あり

有給
即日付与

年間休日
120日以上

子育ても、介護も、暮らしも。支える仕事は、あなたの力です

お問合せは ☎0895-23-3711

詳しくはホームページの求人情報をご覧ください



社会福祉
法人 **宇和島市社会福祉協議会**
〒798-0003 愛媛県宇和島市住吉町一丁目6番16号
TEL (0895) 23-3711/FAX (0895) 24-7889
<https://www.uwajima-shakyo.or.jp>

【吉田支所】宇和島市吉田町東小路甲58-5

TEL (0895) 52-3166

【三間支所】宇和島市三間町迫目126

TEL (0895) 58-1051

【津島支所】宇和島市津島町岩松甲471番地

TEL (0895) 20-8101



Instagram

ホームページ